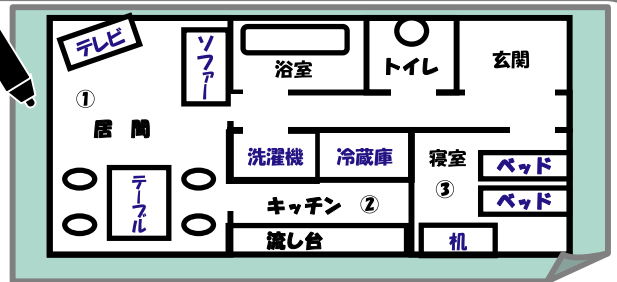


荷造りの前に...

お引越をよりスムーズに行うために、荷造りの前に、新居の見取り図をつくり、家具の配置を事前に決めておきましょう！



各お部屋の番号を決め、搬入する荷物に部屋番号を記入しておくことで、当日の作業が、スムーズになります。



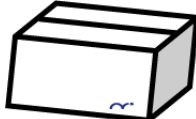
箱の種類



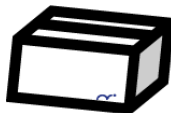
Sサイズ
本などの重いもの



Lサイズ
軽いものや日用品など



LLサイズ
衣類など



ワレモノ用
食器・ビン類など
割れやすい物



和服用
和服専用サイズ



ハンガーボックス
衣類
(スーツ10着が目安)



箱は、中に入れるものによって使い分けます。
重たい物は小さな箱に、軽い物は大きな箱に入れましょう！

仕分け・記入方法

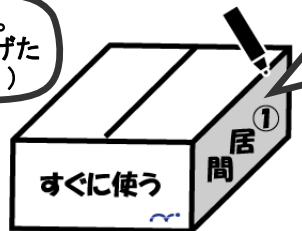
箱詰めは用途別・搬入先別に仕分けをし、中に入っている物が一目でわかる様に **箱の側面** に記入をしましょう！


中に入っている物を明記し、ワレモノ類・取扱い注意の物は目立つように記入しましょう。



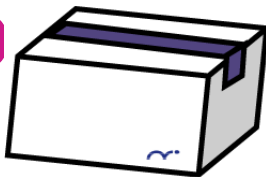
必ず側面に記入しましょう。
(フタに記入すると積み上げた時に確認しづらくなります。)

すぐに必要な物はひとまとめにし、「すぐに使う」と明記しましょう。



搬入先のお部屋名や部屋番号を明記しておくことで、作業がスムーズになります。 

梱包方法



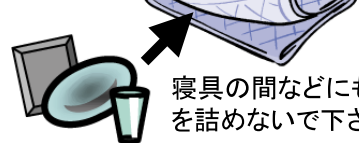
箱はフタと底をテープでしっかりとめましょう。



袋詰め



ヒモ掛け

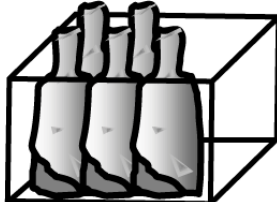


寝具の間などにものを詰めないで下さい。

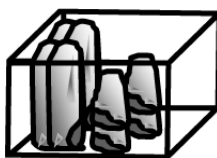
キッチン用品梱包




お酒・調味料・花瓶等のビン類は1本ずつ包んで立てて詰めましょう。



お皿・コップ類は1つずつ包んで立てて詰めましょう。



コップ・グラス類は飲み口を下にして詰めましょう。 



包丁・ナイフはしっかりと包み、わかるように明記しましょう。



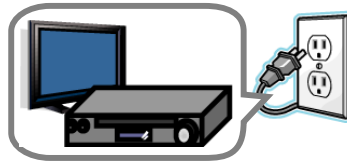
物を詰め終わったら、新聞紙や緩衝材で、隙間をしっかりと詰めましょう。

電化製品

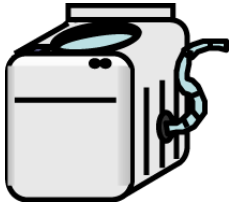
※電化製品の内部の故障については、賠償責任を負いかねますのでご了承下さい。



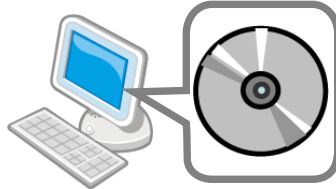
冷蔵庫は引越しの前日までに中を空にし、電源を切っておきましょう。輸送中の水漏れを防ぎます。



テレビやパソコン、DVDプレーヤーなどの配線はお客様にてお取り外し願います。



洗濯機は内部やホースから完全に水を抜いておきましょう。



パソコンのデータは必ずバックアップを取りましょう。

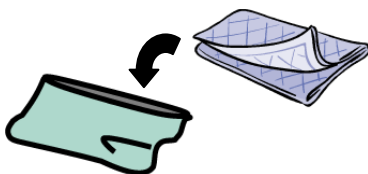
石油ストーブの灯油は必ず抜き、一度空焚きをお願い致します。



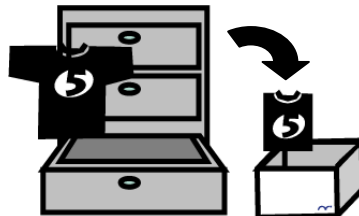
お買い求め時の箱があるものは、専用の箱を使いましょう。



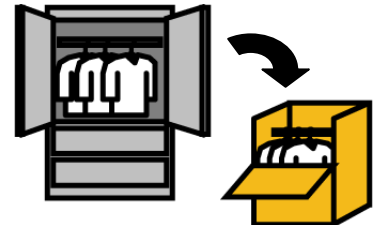
その他



布団は布団袋へ。それ以外の物は入れないで下さい。



タンス・棚などの引き出しの中身は箱詰めし空にしましょう。



ハンガーに吊るされている場合は、ハンガーボックスへ。

お客様ご自身でお運び下さい

貴重品

貴重品はお客様ご自身にてお持ち下さい。



ペット

ペットはお客様ご自身でお連れ願います。



引越当日に必要な物



フリーメモ欄 